

「建築家 浦辺鎮太郎の仕事」展

第3回シンポジウム 「モダンとジャパンの間」

2019年11月23日(土)13時～16時30分 倉敷公民館2階大ホール

主催：倉敷市、浦辺鎮太郎建築展実行委員会

司会・主題解説：重村 力（神戸大学名誉教授・神奈川大学客員教授・いるか設計集団）

パネリスト：竹原 義二（無有建築工房主宰）

古谷 誠章（早稲田大学教授・NASCA 代表）

西村 清是（浦辺設計代表取締役）

13:00～ 司会者挨拶 主題解説

重村 力 「モダンとジャパンの間について」

13:30～ 竹原 義二 「異なるモノをつなぐ対話的感性」

14:00～ 古谷 誠章 「文化のターミナルとしての日本」

14:30～ 休憩

14:40～ 西村 清是 「浦辺鎮太郎の1948年～1963年 モダンとジャパンの間での苦闘」

15:10～ 重村 力 「地域からの発想と都市空間への反映」

15:40～ 討議、質疑応答

16:30 閉演

重村 力 いるか設計集団主宰 神戸大学名誉教授 神奈川大学客員教授

1946年横浜市生。1974年早稲田大学大学院単位修得。象設計集団取締役を経て、78年神戸大学講師。助教授、教授を経て神戸大学名誉教授。工学博士、いるか設計集団主宰。2009年神奈川大学教授 2016年客員教授。MIT・UT・大連理工大・台北市大などで教鞭、日本建築学会名誉会員、米建築家協会名誉フェロー、都市計画学会賞「沖縄北部のアーバンデザイン」吉田五十八賞「脇町図書館」アルカジア金賞「弘道小学校」、建築学会論文賞「コミュニティに立脚する災害復興研究」

竹原 義二 無有建築工房主宰 大阪市立大学元教授 摂南大学元教授

1948年徳島県生まれ。建築家石井修氏に師事した後、1978年無有建築工房設立。2000～13年大阪市立大学大学院生活科学研究科教授、2015～19年摂南大学理工学部建築学科教授。日本建築学会賞教育賞・日本建築学会賞著作賞・村野藤吾賞・都市住宅学会業績賞・子ども環境学会賞など多数受賞。近年は幼稚園・保育所、障がい者福祉施設、老人福祉施設など、住まいの設計を原点に人が活き活きと暮らす空間づくりを追求している。

古谷 誠章 NASCA 代表 早稲田大学教授 日本建築学会前会長

1955年生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。同大学院修士課程修了。早稲田大学助手、近畿大学工学部助教授を経て、1994年早稲田大学助教授、1997年教授。1986年から文化庁芸術家在外研究員としてスイスの建築家マリオ・ボッタの事務所に在籍。1994年にNASCAを設立。2017年～2019年 日本建築学会 会長。「茅野市民館」で2007年日本建築学会賞作品賞、2011年日本芸術院賞受賞。2014年「実践学園中学・高等学校 自由学習館」日本建築家協会日本建築大賞受賞。日本建築学会作品選奨受賞多数。

西村 清是 浦辺設計代表取締役

1954年大阪府生。1974年大阪大学工学部環境工学科入学。その後画家を志すも断念。1978年大阪大学卒業し(株)浦辺建築事務所(現(株)浦辺設計)入社。2006年より同社代表取締役。2012年公共建築賞優秀賞「伊根町コミュニティセンター」2019年倉敷市建築文化賞優秀賞「倉敷アイビースクエア アイビーエメラルドホール」

このシンポジウムは倉敷市中心市街地活性化補助金を頂いて運営しています

倉敷建築マップのご案内 (仮)倉敷市中活「歩ける地図事業」ベータ版

「倉敷建築マップ」を作成中です。岡本直樹氏の鳥瞰絵図に、建物情報がプロットされています。右のQRコードにてweb上でご利用いただけます。なお、現在、試行期間中(11/23～12/22)につき、お気づきの点がございましたら、info@urabesekkei.jpまでご意見ください。

